

PRISM (2001)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファンタジー

製作国 日本

時間 100分

初公開日 2001/11/17

公開情報 Tomo Suzuki Contemporary Arts=P-kraft

【解説】

10年近くにわたってインディー映画界で活躍している福島拓哉監督が、自身が主宰する映像集団“P-kraft”と“Tomo Suzuki Contemporary Arts”の共同で自主製作・自主配給するインディペンデント作品。バイセクシャルでドラッグ常習者の主人公が体験する現実とも妄想ともつかない奇妙な世界を描く異色サイコ・ファンタジー。

主人公織甲真は昼は小さな映画館で映写技師として働き、夜になるとなじみのバーテンから買ったドラッグをやる毎日。そして性別に関係なく好きな相手と自由なセックスを楽しんでいた。そんな真はどこか憂いを秘めた青年・深沢と知り合い関係を深めていった。ある日、真は公開前の映画“PRISM”の映写テストをしていた。それは、ごく普通の男女の恋の始まりから終わりまでをドキュメントタッチで描いた作品だった。真は街で“PRISM”の主演女優を見かけ声を掛けるが人違いのごとき反応。不審に思いビデオを見直すと、そこにはなぜかその日の出来事が映っていた……。

【クレジット】

監督	福島拓哉
エグゼクティブプロデューサー	鈴木朋幸
プロデューサー	青木馨
脚本	福島拓哉
撮影監督	石井城治
撮影助手	阿部まどか
美術監督	青木馨
衣裳	部坂治男 鈴木朝子
録音助手	山下剛
音楽	野崎良太 (Jazztoronik) 郡司崇
録音	高橋敏之
メイク	広田幸子
製作助手	江口健男 奥山祐一
スチール	阿部まどか
助監督	上倉栄治
挿絵	富田典姫
出演	山下念吾 織甲真 岩崎高広 深沢康弘 周東君美 小林エリ

高橋敏之	榎木田
泉常夫	小泉
青柳真紀子	女
福島拓哉	男
堀井秀子	堀井みすず
金子清文	諸橋祐二
福島総	木村猛
阿部まどか	久保貴子
水越睦美	飯田桜子
上倉栄治	客
大好勢太郎	老人